

森のくれよん3月宿泊活動

～あつまれ！なかま！～

2018年3月3日（土）～4日（日）

IN 吹田市自然体験交流センター(わくわくの郷)

	午前	午後	夜
一日目	施設に向け出発	自然散策、公園遊び	キャンドルファイヤー
二日目	清掃、昼食作り	お絵描き、解散	

一日目： 待ちに待ったこの日がやってきました！普段は京都と阪神のそれぞれで活動する『森のくれよん』。3月は合同お泊まり会を開催しました。初めて会うメンバーに緊張も見られましたが、大きな声で自己紹介をし、お弁当を食べる頃にはいつもの元気が復活していました。施設に到着すると、職員さんが施設の使い方やお布団の敷き方を教えてくださいました。お部屋に入り、今回のお泊まりで頑張る事が描かれた『できたねカード』を作り、もう一度外へ遊びに行きました。チームに分かれた遊びや、かくれんぼを楽しみました。少し疲れが見られたのでお部屋で休憩した後、お風呂に入りました。とても大きなお風呂に驚きながらも、使った椅子を元通りにしたり、脱いだ服をたたんだり、お片付けも頑張りました。その後の夕食では、余程お腹が空いていたのか予想以上に沢山食べ、ご飯をおかわりするメンバーもおられました。お茶碗のご飯粒もきれいに食べ、みんなのお皿はピカピカでした。一日目最後のプログラムはキャンドルファイヤーでした。今回はロウソクに火をつける点火にも挑戦しました。火がついた後は、じゃんけん列車やお歌、ダンスを楽しみました。音楽が流れるだけで踊り出す程ノリノリでした。眠い目をこすりながら就寝準備をやりきり、できたねカードがシールでいっぱいになりました。



二日目： おはよう！朝からとても元気に動き回っていました。昨晚準備していた服に着替え、朝食を済ませ、清掃の時間になりました。写真を見ながら布団を元どおりに片付け、シーツをたたみました。お友達と協力すると上手くたためる事が分かり、「一緒にやろう！」と誘い合い頑張る姿が見られました。荷物を全て運び出し、掃除機を使って部屋をきれいにしました。施設の方へお礼を伝え、施設を後にしました。2日目のメインプログラムは昼食作りでした。今回は屋内の調理室で焼きそばとフルーツポンチを作りました。切りたい具材を選び、猫の手を意識しながら慎重にピーラーや包丁を扱いました。全ての具材を切り、次はホットプレートで具材や麺を炒めました。交代でお肉を炒め、野菜や麺、ソースを入れて完成しました！全員ペロリと平らげ、あっという間に完食でした。お皿や調理器具の片付けをテキパキと済ませ、最後に思い出の絵を描きました。みんなで遊んだ公園、キャンドルファイヤー、二段ベッド、美味しかったご飯など、たくさんの思い出で画用紙がいっぱいになりました。仲良くなったお友達とのお別れは寂しいけれど、またみんなで遊ぼうね！まったねえ～！！

<キャンプ総括>

今年度は昨年度より宿泊場所までの移動時間が短くなり、活動できる時間が増えました。また、初めてのお泊りに挑戦するメンバーが多いという事もあり、生活面やプログラムごとのやる事を表にした『できたねカード』を使いながら進めました。当初は「やる事を目で見て分かるように。」という程度にしか考えていませんでしたが、声を掛けなくてもカードを見ながら次の行動に移ったり、まだ済んでいない項目に自分で気付く事ができたり、予想以上に『できたねカード』が効果を発揮しました。また、クリアした時のシールの選び方や貼り方も様々で、途中からはシールの並びを見れば誰のカードか分かるくらいでした。これからも一人一人のこだわりをとことん楽しめる活動を作っていきたいと、改めて感じる二日間でした。 (生本 ひろみ)